



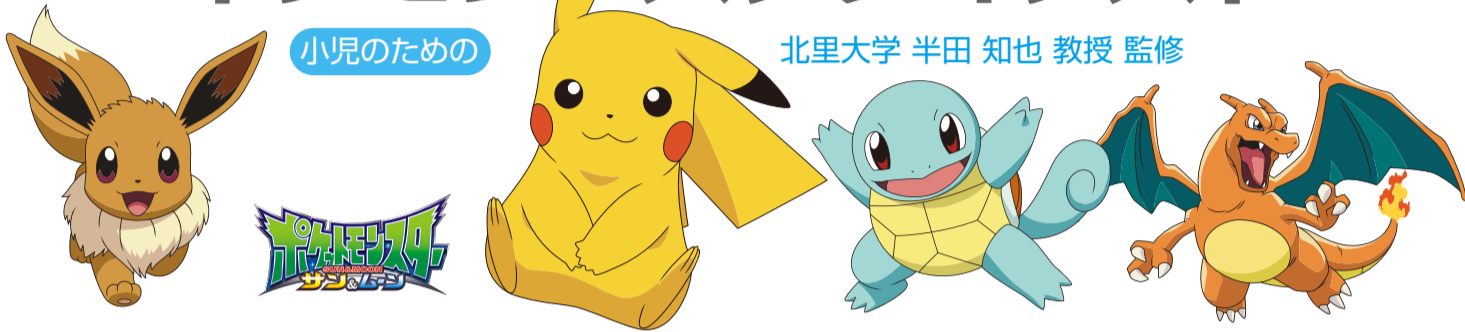
認定番号 M1805

立体視機能検査器『ポケモン・ステレオテスト』

ポケモン ステレオテスト

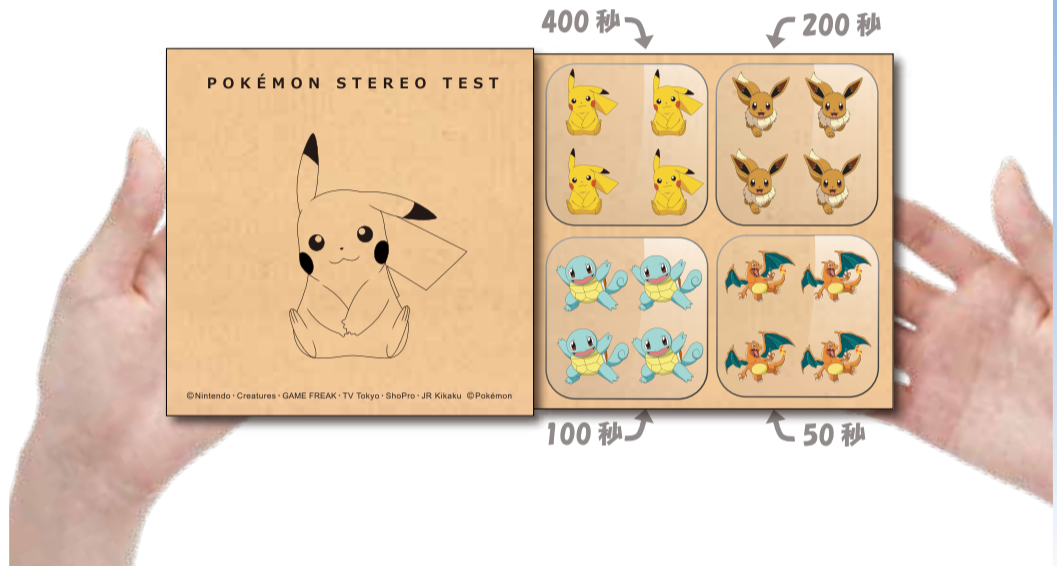
小児のための

北里大学 半田 知也 教授 監修



飛出す絵を答えるだけ、 検査眼鏡は不要です。

検査距離により視差 15～715 秒にも対応



製品概要

2017年8月に販売開始した「ポケモン・ステレオテスト」は立体視力検査器です。立体視力は両眼の視力が必要です。本製品は、簡単な立体視力の測定の他に、小児弱視を早期発見する為に3歳児検診等で両眼のスクリーニング視力検査を目的として専門家監修の上で制作したものです。現状3歳児検診で視力検査は困難な場合が多く、本検査器を用いると数秒で立体視検査及び両眼視力の状態をスクリーニングできます。今までの立体視検査器と比べキャラクターにポケモンを用いることと、絵の遠近感のみで検査できることで小児にも容易に判断でき検査が可能です。小児弱視は国籍・性別を問わず約2～3%が発症する病気で、6～8歳頃までに訓練しないと治癒が困難とされるため、早期発見が必要とされています。

製品のセールスポイント

2016年みやぎ優れMONOを受賞した小児弱視訓練器「オクルパッド」と連携し、今回受賞した「ポケモン・ステレオテスト」で、3歳児、未就学児検診で小児弱視の早期スクリーニングし、弱視判定された小児には「オクルパッド」で短期間で楽しく訓練してもらい、訓練成果を「ポケモン・ステレオテスト」で再度確認するという一連の流れができます。今までの立体視検査は検査難易度が高く、且つ検査用眼鏡が必要な検査が多いため、低年齢の小児には困難な場合が多いのが実情でした。3歳児健診においてランドルト環(輪の切れ目の方向を答える)を用いた視力検査は難しいために実施が困難でした。本製品「ポケモン・ステレオテスト」と「オクルパッド」が普及し、弱視の早期発見・訓練ができることで、小児及びその家族の精神的・肉体的負担を最小にできればと思います。

会社名 ヤグチ電子工業株式会社

代表者 代表取締役 渡邊 俊一

連絡先 〒986-1111 宮城県石巻市鹿又字嘉右衛門301
TEL.0225-75-2106 FAX. 0225-75-2071
E-mail info@yaguchidenshi.jp URL http://www.yaguchidenshi.jp



みやぎ
優れMONO